

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 テクニカル電子株式会社

コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嶋田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 本部長

(氏名) 広瀬 薫

TEL 03-3762-5152

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,564	0.5	170	△59.8	140	△63.6	△30	—
26年3月期第3四半期	4,542	10.1	424	11.3	385	34.4	160	3.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 14百万円 (△87.2%) 26年3月期第3四半期 112百万円 (△30.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△3.84	—
26年3月期第3四半期	19.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	9,910	2,302	23.2	287.11
26年3月期	8,411	2,360	28.1	294.31

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,302百万円 26年3月期 2,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	3.3	360	△29.2	300	△34.1	180	△22.4	22.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	8,038,100 株	26年3月期	8,038,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	17,302 株	26年3月期	16,875 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	8,020,930 株	26年3月期3Q	8,022,880 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀の追加金融緩和を受け、円安・株価が上昇し、また、堅調な企業業績を背景に緩やかな回復基調が続き明るい兆しがみられるようになりましたが、中国経済など海外景気の下振れ懸念により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業としてRO水浄水器や水プラント用充填機の販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業においては直営駐車場が増加したことにより増収となったものの、駐車場機器事業においては全般的に低調に推移いたしました。また、電子機器部品事業は、当社の売上高は前年同期並みに推移したものの、連結子会社E P E(株)及びE P E（Thai land）Co., LTD.の売上高が減少した結果、前年同期より減収となりました。

不動産賃貸事業においては、当社が保有している福岡市博多区の土地建物を平成27年1月15日に譲渡したことに伴い帳簿価額と譲渡価額との差額1億5,261万円を減損損失として計上いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績の売上高は45億6,440万円（前年同期比0.5%増）となりました。生産の効率化や経費削減等、原価低減を積極的に推進しましたが、損益面につきましては、営業利益は1億7,039万円（前年同期比59.8%減）、経常利益は1億4,047万円（前年同期比63.6%減）、四半期純損失は3,078万円（前年同期は1億6,002万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（駐車場運営事業）

「駐車場運営事業」につきましては、直営駐車場が増加したことにより、売上高は18億7,067万円（前年同期比9.9%増）となりましたが、消費税増税等の影響からセグメント利益（営業利益）は2億1,732万円（前年同期比27.4%減）となりました。

（駐車場機器事業）

「駐車場機器事業」につきましては、バークート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“T P C-MP210”を中心に拡販を図りましたが、全般的に低調に推移いたしました。その結果、売上高は11億1,879万円（前年同期比6.5%減）となり、セグメント利益（営業利益）は9,545万円（前年同期比39.9%減）となりました。

（電子機器部品事業）

「電子機器部品事業」につきましては、当社においては海外売上高は堅調に推移したものの、国内売上高は低調に推移した結果、前年同期並みとなりました。一方連結子会社E P E(株)のストロボユニット等光機器製品とE P E（Thai land）Co., LTD.のプレス部品の売上高は減収となりました。その結果、電子機器部品事業の売上高は8億7,844万円（前年同期比8.4%減）となり、セグメント利益（営業利益）は579万円（前年同期比87.4%減）となりました。

（不動産賃貸事業）

「不動産賃貸事業」につきましては、前事業年度に東京本社の賃貸不動産を売却したことにより、売上高は1億9,906万円（前年同期比6.6%減）となり、セグメント利益（営業利益）は9,673万円（前年同期比15.8%減）となりました。

（アグリ事業）

「アグリ事業」につきましては、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販を推進しました。その結果、売上高は4億4,049万円（前年同期比0.02%減）となり、セグメント利益（営業利益）は6,493万円（前年同期比28.1%減）となりました。

（その他）

その他（アクア事業等）は、アクア（水）事業としてRO水浄水器や水プラント用充填機の拡販を推進しました。その結果、売上高は5,696万円（前年同期比82.0%増）となりましたが、セグメント損失（営業損失）は2,531万円（前年同期は1,988万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、99億1,027万円（前連結会計年度比14億9,923万円増）となりました。

流動資産につきましては、たな卸資産が増加したこと等により、28億5,044万円（前連結会計年度比1億894万円増）となりました。

固定資産につきましては、K Yパークビル（仙台市）の土地建物を取得したこと等により、70億5,983万円（前連結会計年度比13億9,029万円増）となりました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、76億743万円（前連結会計年度比15億5,709万円増）となりました。

流動負債につきましては、1年内返済予定の長期借入金と支払手形及び買掛金が増加したこと等により、20億6,689万円（前連結会計年度比2億4,792万円増）となりました。

固定負債につきましては、K Yパークビル（仙台市）の土地建物を取得したことに伴い長期借入金が増加したこと等により、55億4,053万円（前連結会計年度比13億916万円増）となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、23億284万円（前連結会計年度比5,785万円減）となりました。その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定が増加したものの、利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年11月6日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,482,860	1,199,390
受取手形及び売掛金	590,523	620,802
たな卸資産	380,507	569,694
その他	298,548	470,910
貸倒引当金	△10,937	△10,356
流動資産合計	2,741,501	2,850,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,542,921	1,905,116
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	674,221	692,635
土地	2,894,829	3,845,428
リース資産（純額）	54,422	37,189
建設仮勘定	5,874	38,636
有形固定資産合計	5,172,268	6,519,005
無形固定資産		
のれん	180,665	159,126
その他	32,953	34,804
無形固定資産合計	213,618	193,930
投資その他の資産		
その他	297,007	359,953
貸倒引当金	△13,359	△13,059
投資その他の資産合計	283,648	346,894
固定資産合計	5,669,535	7,059,830
資産合計	8,411,036	9,910,272
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	301,276	374,497
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	389,260	380,170
1年内返済予定の長期借入金	572,157	741,243
未払法人税等	290	36,709
引当金	41,820	105
その他	474,164	494,171
流動負債合計	1,818,968	2,066,897
固定負債		
社債	80,000	60,000
長期借入金	3,310,026	4,668,515
役員退職慰労引当金	24,754	15,202
退職給付に係る負債	44,563	40,874
その他	772,024	755,940
固定負債合計	4,231,369	5,540,533
負債合計	6,050,338	7,607,430

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	1,153,707	1,050,729
自己株式	△4,640	△4,767
株主資本合計	2,438,353	2,335,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117	20,460
土地再評価差額金	△117,558	△117,558
為替換算調整勘定	39,777	64,681
その他の包括利益累計額合計	△77,664	△32,416
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,360,698	2,302,841
負債純資産合計	8,411,036	9,910,272

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	4,542,527	4,564,440
売上原価	3,340,229	3,541,031
売上総利益	1,202,297	1,023,408
販売費及び一般管理費	778,205	853,010
営業利益	424,091	170,398
営業外収益		
受取利息	1,263	1,215
受取配当金	974	1,124
受取保険金	-	4,564
為替差益	8,966	2,615
受取手数料	234	85
貸倒引当金戻入額	534	880
その他	6,017	5,713
営業外収益合計	17,989	16,199
営業外費用		
支払利息	54,387	41,097
その他	1,850	5,023
営業外費用合計	56,238	46,120
経常利益	385,843	140,477
特別利益		
固定資産売却益	23,566	-
役員退職慰労引当金戻入額	10,453	14,590
特別利益合計	34,019	14,590
特別損失		
固定資産除却損	12,504	3,640
減損損失	-	152,616
役員退職慰労金	315,117	-
その他	3,187	801
特別損失合計	330,808	157,058
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	89,054	△1,991
法人税、住民税及び事業税	63,062	71,292
法人税等調整額	△134,033	△42,495
法人税等合計	△70,970	28,797
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	160,024	△30,788
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	160,024	△30,788

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	160,024	△30,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,594	20,343
土地再評価差額金	△63,845	-
為替換算調整勘定	13,780	24,904
その他の包括利益合計	△47,470	45,248
四半期包括利益	112,554	14,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,553	14,459
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器 部品事業	不動産賃 貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,702,183	1,196,835	958,594	213,056	440,565	4,511,234	31,293	4,542,527
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,702,183	1,196,835	958,594	213,056	440,565	4,511,234	31,293	4,542,527
セグメント利益 又は損失(△)	299,149	158,746	45,908	114,917	90,328	709,049	△19,884	689,165

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	709,049
「その他」の区分の損失(△)	△19,884
全社費用(注)	△265,074
四半期連結損益計算書の営業利益	424,091

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器 部品事業	不動産賃 貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,870,670	1,118,790	878,449	199,065	440,497	4,507,474	56,965	4,564,440
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	17,060	—	—	17,060	—	17,060
計	1,870,670	1,118,790	895,509	199,065	440,497	4,524,534	56,965	4,581,500
セグメント利益 又は損失 (△)	217,320	95,457	5,794	96,731	64,930	480,234	△25,310	454,924

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	480,234
「その他」の区分の損失 (△)	△25,310
セグメント間取引消去	△17,060
全社費用(注)	△267,466
四半期連結損益計算書の営業利益	170,398

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

不動産賃貸事業において、当社が保有していた福岡市博多区の賃貸用不動産の譲渡を決議したことにより、引渡し時点での損失発生が見込まれることから、帳簿価額を譲渡価額まで減額し、当該減少額152,616千円を特別損失として計上しております。